

# 受変電設備

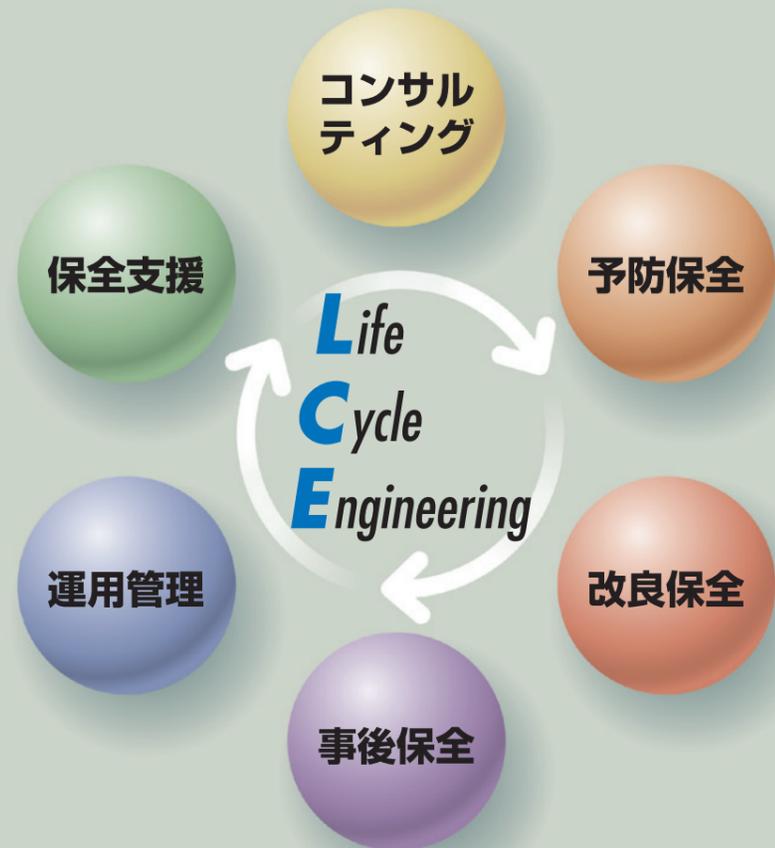
メンテナンスのおすすめ

**お客様の立場に立って  
最適な保全計画を立案します。**



# 私たち明電舎は お客様の受変電設備を 健全な状態に保ちます。

設備のライフサイクルエンジニアリングを提案します。  
メンテナンスのプロ集団として環境調査・設備診断によるコンサルティング・  
予防保全を提案します。  
また、24時間サポートにより事後保全・運用管理・保全支援を通してお客様  
へ信頼を提供いたします。



# 1. メンテナンスの必要性

## 電気設備では下記のような事故が発生しています。

事故を防止し安定した稼働を確保するためには、機器について十分なノウハウと知識を持った専門技術者がメンテナンスを行うことが必要です。

### 電気事故の現状

- 原因別では、保守不備、故意・過失と設備不備の計で全体の53%と過半数を占めています。
- 被害箇所別では、開閉器類が最も多く、ケーブル・電線など・変圧器・がいし類・避雷器と続いています。
- 障害現象別では、絶縁低下・地絡・焼損が50%を占めています。

#### 原因別



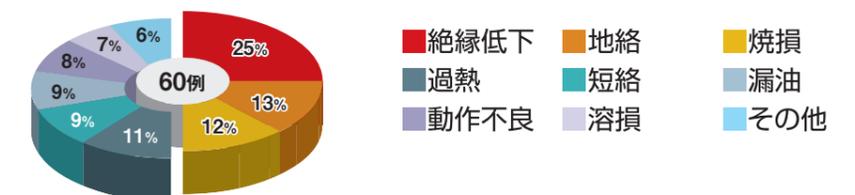
平成14年度 経済省 原子力安全保安院の電気保安統計より

#### 被害箇所別



平成14年度 経済省 原子力安全保安院の電気保安統計より

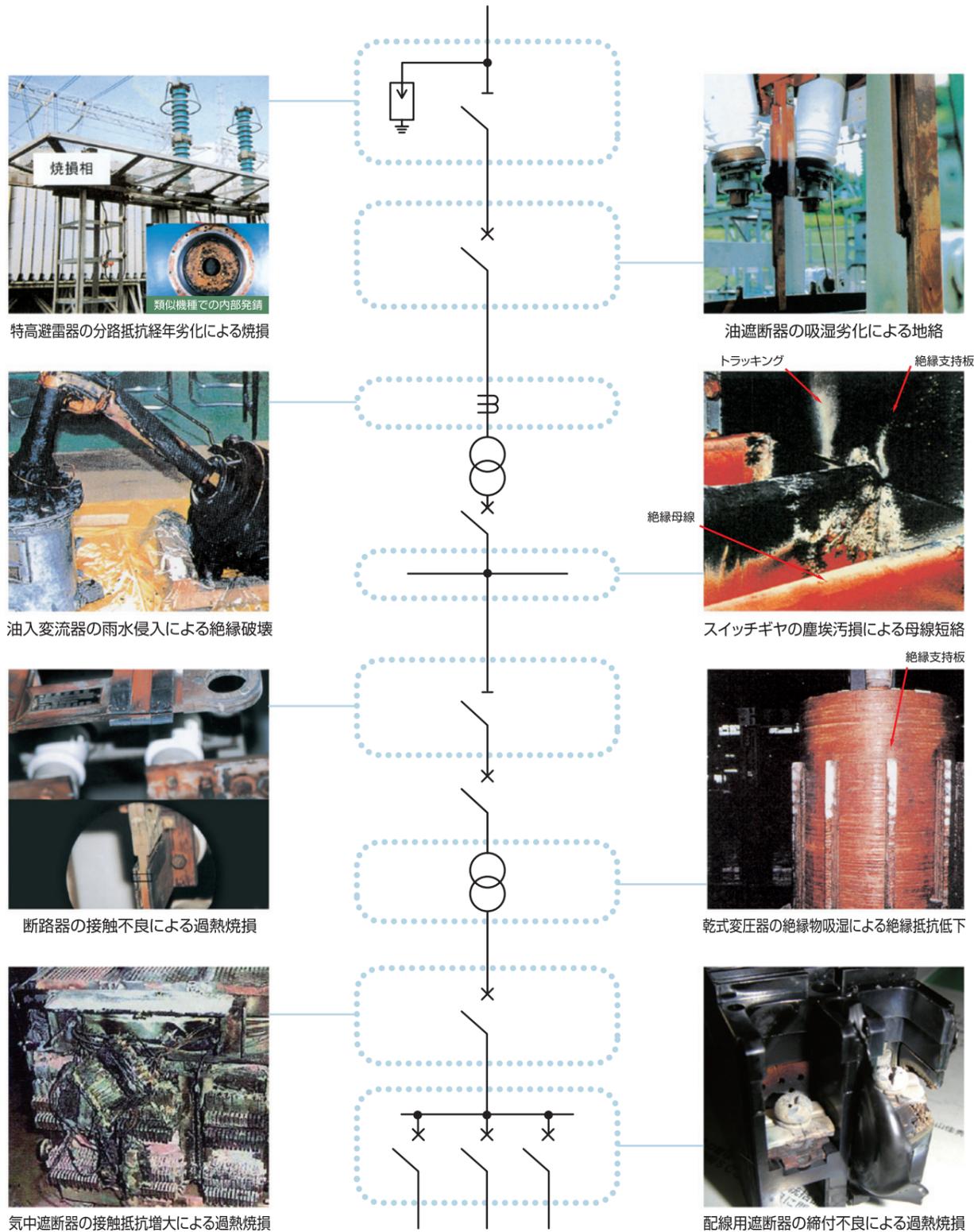
#### 障害現象別20年以上経過機器の60例の分析結果



平成11年度 日本電機工業会 長期使用受変電設備の信頼性の考察より

## 2. 事故の実例

事故が起こるとこのようになります。

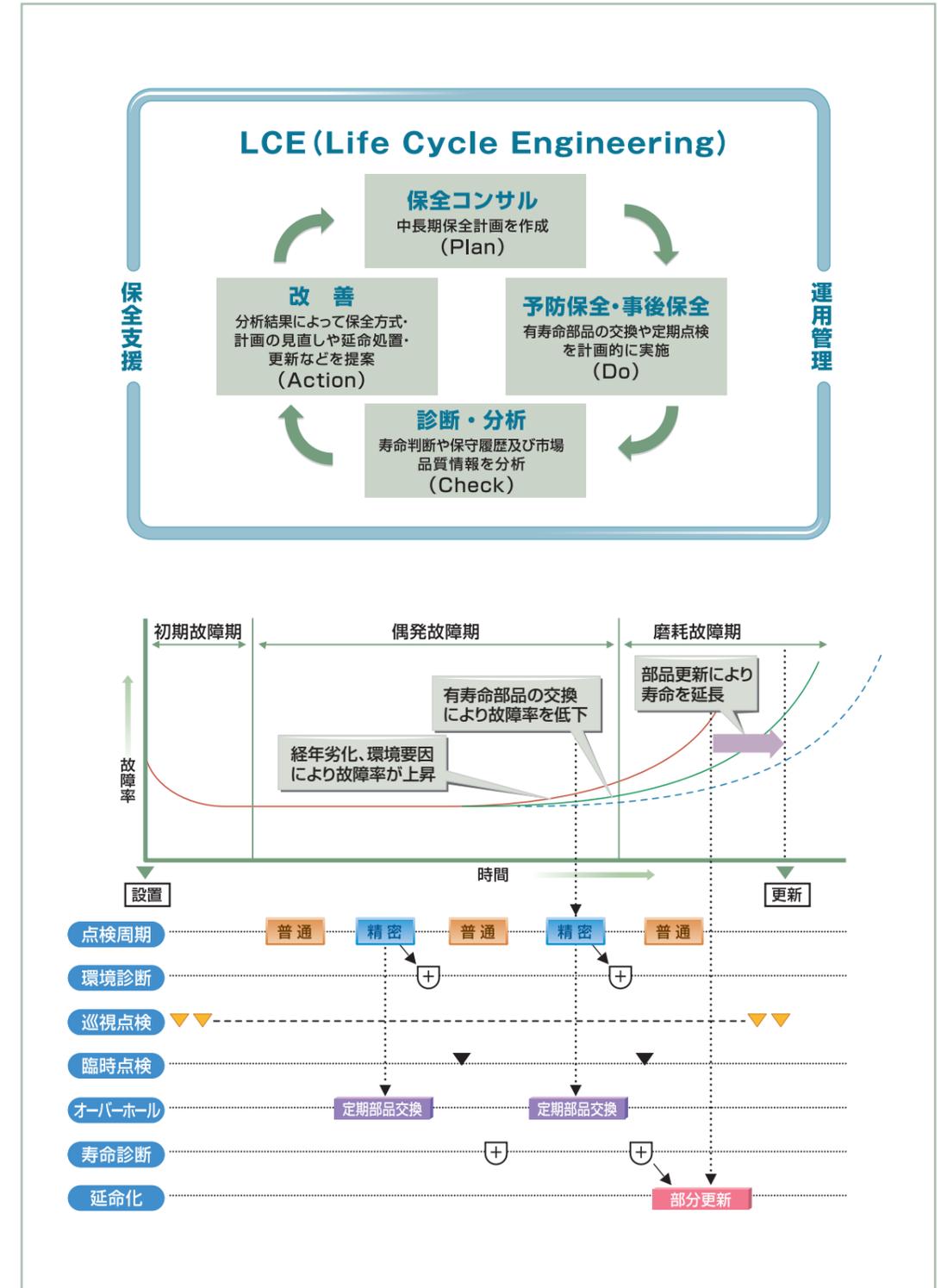


•平成11年度 日本電機工業会 長期使用受変電設備の信頼性の考察より。

## 3. メンテナンスのプロセス

経年劣化・環境要因により故障率が上昇していきます。

ライフサイクル全期間にわたり、次の主要プロセスを繰り返すことにより、設備の長期安定稼働が可能になります。



# 4.メンテナンス契約のおすすめ

## 設備の長期安定運用のために

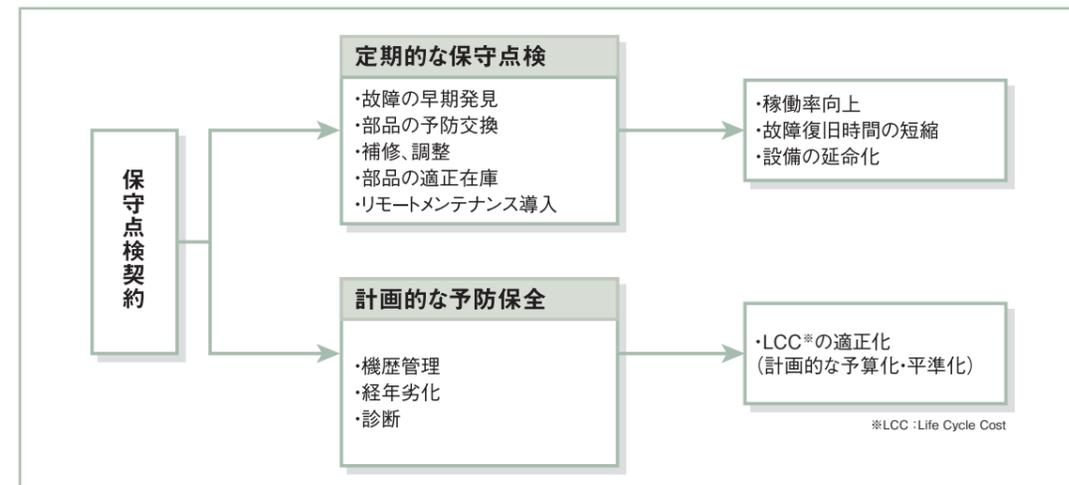
当社では、長期間、故障無く安全にご使用いただくために、お客様に代って保守点検業務をお引き受けしています。

設備の運転計画に合わせて、最も効率良く点検補修を実施するために、保守点検契約を結んでいただくことをおすすめします。

### 保守点検契約のメリット

当社とご契約をいただいた場合

- (1) 確実な点検と経年劣化を考えた適切な部品交換ができます。
- (2) 劣化兆候の早期発見と故障の事前予防処置をします。
- (3) 補用部品(純正)が早く供給できます。
- (4) 専門技術者が改善・改良などのご提案と技術のお手伝いをします。



### 保守点検の内容

分類	内容	機器状態	周期
巡視点検 ※1	設備の異常の有無を外観・計器や五感(視覚、聴覚、臭覚)で確認する。	運 転	1回/0.5~1年
簡易点検 ※2	外観・目視点検を主に必要最低限の機能確認を行う。	停 止	1回/年
普通点検	設備の運転を停止し、分解などをしないで清掃、給油などの軽微な回復措置を実施するほか、設備の主機能の状態や動作などを五感と動作試験あるいは測定などによって確認・記録し異常の有無を監視と予知を行う。	停 止	1回/1~3年
精密点検(細密)	設備の運転を停止し、巡視あるいは普通点検から得られた情報などを加味して設備の全機能・性能の確認と回復を目的として、部品交換を伴う分解整備(オーバーホール)のほか、多岐に亘る測定あるいは試験を総合的に実施する。(この点検にはノウハウが必要となる)	停 止	1回/3~6年
臨時点検	この点検は「巡視・普通点検で発見された異常で緊急を要する場合」あるいは「不測の事故が発生した場合」に継続使用可能かどうかの判断をするために行う。		随 時

※1 巡視点検は、設備停止が容易にできないお客様に対して、当社が行う点検です。

※2 一般的に簡易点検という分類はないが、普通点検又は精密(細密)点検の保全計画を立てるための点検です。

### 定期点検周期と更新推奨時期

No.	機器状態	定期点検周期		更新推奨時期※
		普通点検	精密点検	
1	配電盤	1年	3~6年	15年
2	高圧油入変圧器	1年	3年	20年
3	特高油入変圧器	1年	3年	25年
4	ガス変圧器	1年	3年	25年
5	乾式変圧器	1年	3年	20年
6	電力用コンデンサ	1年	3年	15年
7	避雷器	1年	3年	15年
8	計器用変成器	1年	3年	15年
9	GIS・C-GIS	3年	6年	25年
10	真空遮断器	3年	6年	20年
11	真空電磁接触器	3年	6年	15年
12	油入遮断器	3年	6年	20年
13	気中遮断器	3年	6年	15年
14	断路器	3年	6年	20年
15	保護継電器	1年	—	15年

注: 日本電機工業会 「保守点検と延命化のおすすめ」PRパンフレット

### カスタマーセンター

重電メーカーとしての100年を超える経験と技術を基に、より効率的なメンテナンスを実施します。

- 年中無休、24時間体制でお客様からの障害情報に対応いたします。
- 当社の全国サービス拠点と直結して迅速な問題解決を図ります。



リモート監視サービス



年中無休・24時間お客様納入製品に関するお問い合わせ、障害情報に対応いたします。

フリーダイヤル **0120-099-056** キューコール コール  
 ファックス **055-929-5989**  
 E-mail [Customercenter@mb.meidensha.co.jp](mailto:Customercenter@mb.meidensha.co.jp)





# 株式会社 明電舎

本社 〒141-6029 東京都品川区大崎 2-1-1 ThinkPark Tower

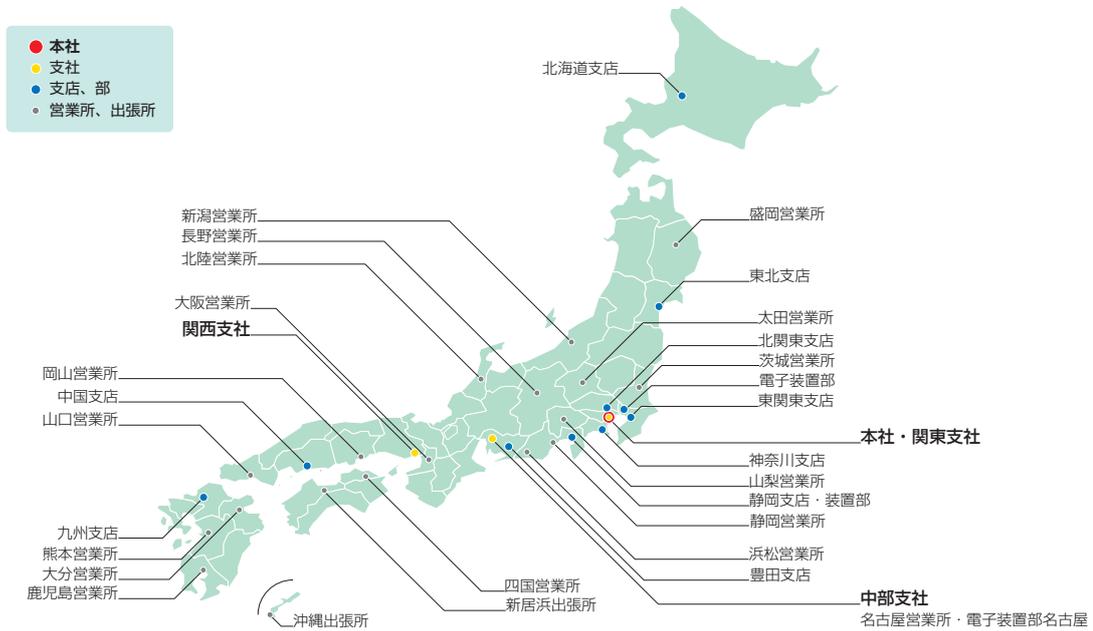
[www.meidensha.co.jp](http://www.meidensha.co.jp)



# 株式会社 明電エンジニアリング

本社 〒141-8607 東京都品川区大崎 5-5-5

[www.meidensha.co.jp/mec/](http://www.meidensha.co.jp/mec/)



このカタログのサービス・技術面に関するお問い合わせは

フリーダイヤル キューキュー コール  
**カスタマーセンター 0120-099-056** 年中無休 24 時間受付  
 E-mail : [customercenter@mb.meidensha.co.jp](mailto:customercenter@mb.meidensha.co.jp)



## 安全に関するご注意

ご使用前に、「取扱説明書」又はそれに準ずる資料をよくお読みのうえ正しくお使いください。

この製品に関するお問い合わせは

■仕様は機能・性能向上などのため変更することがありますのでご了承ください。



SA7-3012D 2022年3月現在  
2022-3ME (1.1V) 1.5L